

## 5. 第2回三鷹地区検討会

## 5. 第2回三鷹地区検討会

### 5-1 第2回三鷹地区検討会の振り返り

#### (1) 第2回三鷹地区検討会の開催概要

開催状況報告(速報)

中央ジャンクション三鷹地区検討会

速報

中央ジャンクション三鷹地区検討会が終了しました

9月27日(土)、28日(日)に、第2回中央ジャンクション三鷹地区検討会が開催され全4日間のプログラムが終了しました。

|      |           |               |              |
|------|-----------|---------------|--------------|
| 日    | 時         | 平成20年9月27日(土) | 13:00~17:00  |
|      |           | 28日(日)        | 10:00~17:00  |
| 場    | 所         | 三鷹市立北野小学校     |              |
| 参加者数 | 27日 地区検討会 | 67名           | (メンバー登録119名) |
|      | 28日 地区検討会 | 64名           | (メンバー登録119名) |



(写真1) グループに分かれて話し合いを行いました

第2回三鷹地区検討会は、2日間にわたり三鷹市立北野小学校で行われました。

まず、第1回の話し合いの結果について報告された後、主催者などから話し合いの参考となる事例等の紹介が行われ、交通・環境・まちづくりで心配なことへの対策、まちづくりに期待することをテーマとした話し合いがグループに分かれて行われました。

話し合いの結果、「ジャンクションの蓋かけ」「代替農地・都市型農業」及び「周辺都市計画道路の整備」等に関するアイデアや、計画検討の進め方に対する意見などが発表されました。

地区検討会メンバーの皆様におかれましては、ご多忙の中、ご参加頂きまして誠にありがとうございました。



(写真2) 進士五十八座長より「まちづくりに期待すること」に関し様々な事例など情報提供をしていただきました。



(写真3) 各グループの発表係が発表を行いました



(写真4) 各グループの意見に対し、投票を行いました

中央・三鷹



※東京外かく環状道路調査事務所ホームページにも掲載

<http://www.ktr.mlit.go.jp/gaikan/>

## (2) 第2回三鷹地区検討会の結果（総括）

第1回三鷹地区検討会の結果とりまとめと同様に、参加者の皆さんに出して頂いたそのままの意見を客観的に整理し、シール投票結果を定量的に分析して結果のとりまとめを行いました。3つの話し合いテーマについて、それぞれ次の傾向が見られました。

### 第1回話し合いテーマ「交通、環境などで心配なことへの対策」

- 話し合いの結果から、“まとめた意見”を第1回検討会と同様に「交通」、「環境」、「まちづくり」、「安全・安心」、「工事中」、「用地・補償」、「計画検討の進め方」に大分類を行った。
- 「交通」への関心が最も高く、その中でも「幹線交通」や「地区交通」については、多くのグループから意見が出され、関心が高くなっている。この中で、「東八接続(ループ式、井の頭線、踏切立体等)」という意見に多くの投票があった。
- 「まちづくり」については、「土地利用」に関する関心が高く、「蓋かけ部分に農地、市民農園、産直センター等を作る。」という意見に投票が多かった。
- その他シール投票の傾向で分析した項目以外では、「環境」については、「地下水」に関する意見が多く、「地下水対策に関する専門部署をつくる」という意見に投票が多い。また、「工事中への交通への影響」に関する「中央道に工事用インターを作る。工事車両は地域を通らせない」、「用地・補償等」に関する「事業確定前に代替農地を確保できる法律改正」、「計画検討全般」に関しては「不測の事態があったときは、計画中止の決断をする」などの意見に投票が多かった。
- 交通、環境に関する“残したい意見”として、「自転車道の整備」や「電気自動車の普及」などの意見が出されていた。

### 第2回話し合いテーマ「まちづくりで心配なことへの対策」

- “まとめた意見”を第1回話し合いの結果から分類した「交通」、「環境」、「まちづくり」、「安全・安心」、「用地・補償」、「計画検討の進め方」の大分類項目に従い整理をした。
- 「まちづくり」の意見としては、「土地利用」に関するものが多く、複数のグループから蓋かけ部分の利活用に関する意見が出されていた。また、「まちづくり全般」や「地域分断」への関心も高く、「都市型農業モデル地区としての象徴的な利用(市民農業直売センター、農家による指導)」や「地域住民の意見を最優先にしたコミュニティ」などの意見に対して投票が多かった。

○シール投票の傾向で分析した項目以外では、「計画検討の進め方」に関して「計画の根本的見直しを(町づくりでなく町こわしだ)」、「三鷹市独自の予測データを出し、市民に周知する」などの意見に投票が多かった。

○まちづくりに関する“残したい意見”として、「まちづくり全般」や「土地利用」などについて、複数のグループから意見が出されていた。

### 第3回話し合いテーマ

#### 「外かく環状道路中央ジャンクションができることでまちづくりに期待すること」

○“まとめた意見”を「交通」、「環境」、「まちづくり」、「安全・安心」、「用地・補償」、「計画検討の進め方」の大分類項目に従い整理をした。

○「まちづくり」に関する意見として、「土地利用」に関するものが最も多く、「ふた掛け部の有効利用」や「公園化」に関して複数のグループから意見が出されていた。特に、「コミュニティ運営する温泉を作る(三鷹ジャンクセン)」という意見に投票が多かった。

○「まちづくり全般」に関する意見としては、三鷹市らしさの創出を期待する具体的なアイデアが出されていた。

○「計画検討の進め方」の意見として、「計画検討全般」に関しては、「計画を変更・中止する勇気を持つ」という意見に投票が多かった。

○“残したい意見”では、「発案が難しい」としながらも、当該計画地を愛着のもてる場所としたいという意見が出されていた。

※1 詳細は、巻末の「ワークシートデータ」をご参照下さい。

※2 ご意見については、シール投票において20票以上あったものを掲載しています。